

# STOP！転倒災害プロジェクト鹿嶋

## ～増加する転倒災害を防止するために～

関係者のみなさまへ

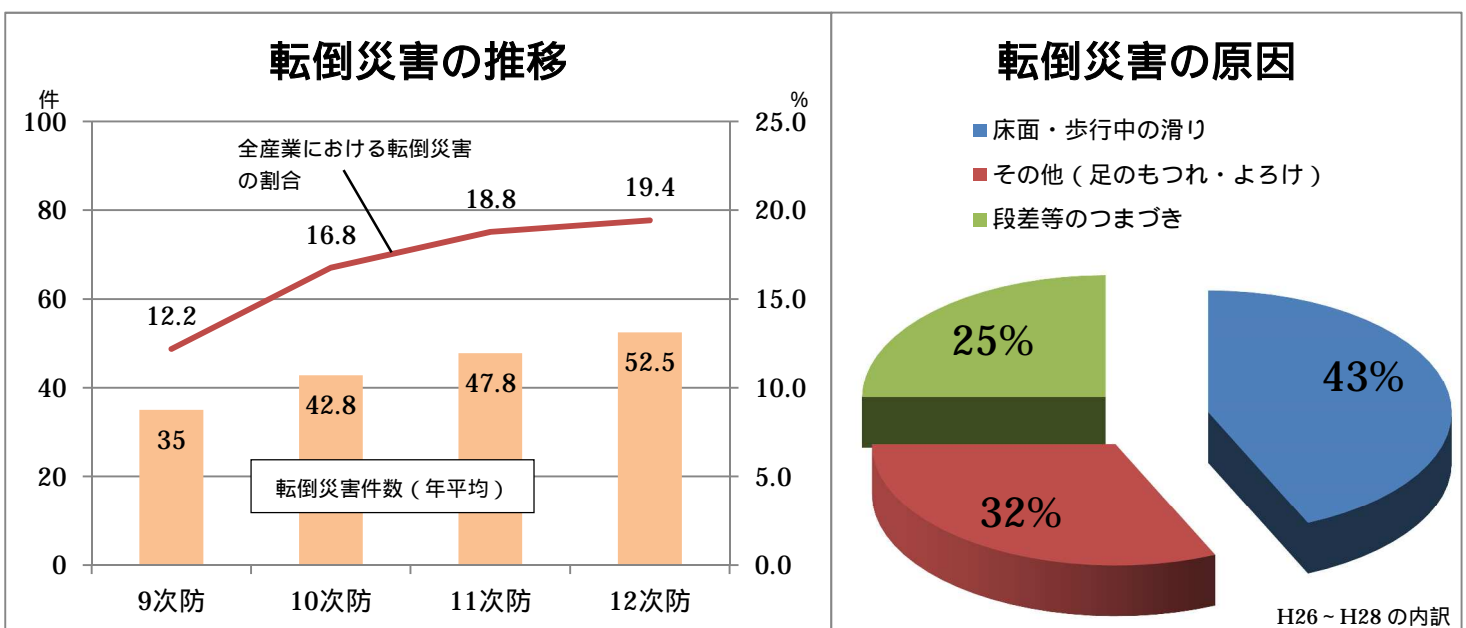


平成28年の鹿嶋監督署管内における休業4日以上労働災害は、278件発生しています。災害を事故の型別にみると、転倒災害が52件発生し、全災害の約2割弱を占め、墜落・転落災害に次いで多くなっています。

転倒災害の特徴としては、床面の水や油分により滑ったり、通路の段差などにつまずくケースが多く、あらゆる業種で発生しています。

増加傾向の転倒災害を防止するため、鹿嶋監督署では「STOP！転倒災害プロジェクト鹿嶋」を継続的に展開することとしましたので、関係者のみなさまにおかれましては、同プロジェクトの推進にご協力をよろしくお願いいたします。

転倒災害の発生状況は、次のとおりです。同種災害の防止にご協力ください。



- 5か年単位で比較すると、転倒災害は件数、比率とも図のように増加しています。
- 9次防：H10～H14、10次防：H15～H19、11次防：H20～H24、12次防：H25～H28の平均値

### 転倒災害の事例1 (建設業・滑り)

工事現場で部材の運搬中、養生のため敷いていたベニヤ板の上で滑り転倒した。(肋骨骨折、休業見込4日)

### 転倒災害の事例2 (商業・足のもつれ)

階段を急いで降りていたところ、足がもつれ転倒した。(打撲、休業見込30日)

### 転倒災害の事例3 (運送業・つまづき)

店舗に入ろうとしたところ、入口の段差につまづき転倒した。(手の骨折、休業見込4か月)

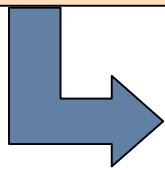
# 転倒災害防止対策について

人は歳をとると瞳孔が小さくなるため、目に入る光量が減少。そのため、眼球の奥にある網膜が光を感じにくくなる。



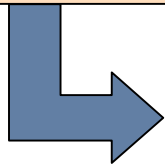
20歳を1とし たとき見える 明るさの対比	40歳 : 0.77 1.3倍	50歳 : 0.59 1.7倍	60歳 : 0.50 2倍
-----------------------------	--------------------	--------------------	------------------

カメラのレンズにあたる水晶体は歳をとると、次第に黄色味を帯びてくる。



見る色によっては**区別が難しく**なる。  
階段の滑り止めや凹凸の表示が区別しにくい色だと、**気付かずに転倒**することがある。

収縮して目に入る光の量を調整する虹彩。歳をとると、この虹彩の動きも鈍くなるため、明るさに慣れるのに時間がかかるようになる。






特に、明るいところから暗いところに移ったとき**目が慣れるのに手間どる**ので、階段の影の部分や暗い室内に入ったところで**つまづく**ことがある。

# 転倒災害防止対策のポイント

▶ 転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり、作業効率も上がります。

できるところから少しずつ取り組んでいきましょう。

<b>4S</b> (整理・整頓・清掃・清潔)	<b>転倒しにくい作業方法</b> 「あせらない 急ぐときほど落ち着いて」	<b>その他の対策</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行場所に物を放置しない</li> <li>・ 床面の汚れ(水、油、粉など)を取り除く</li> <li>・ 床面の凹凸、段差などの解消</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間に余裕を持って行動</li> <li>・ 滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行</li> <li>・ 足元が見えにくい状態で作業しない</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業に適した靴の着用</li> <li>・ 職場の危険マップの作成による危険情報の共有</li> <li>・ 転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起</li> </ul> 

## < 転倒しないための靴選びのポイント >

### サイズ

小さすぎても大きすぎても踏ん張りがきかずバランスを崩しやすくなります。

### 屈曲性

重すぎると足が上がりにくくなり、つまづきの原因になります。

### 重量

つま先方向に重量が偏っていると、歩行時につま先が下がり、つまづきの原因になります。

### 重量バランス(前後)

つま先の高さが低いと、ちょっとした段差にも、つまづきやすくなります。

### つま先部の高さ

作業場所や内容に合った耐滑性であることが重要です。例えば、滑りにくい床に滑りにくい靴底では摩擦が強くなりすぎてつまづきの原因になります。

### 靴底と床の耐滑性のバランス

屈曲性が悪いとすり足になりやすく、つまづきの原因になります。



## 1 転倒防止対策 8 項目

- ( 1 ) 床面の水濡れ、油分を定期的に除去し、安全な作業床、通路を確保
- ( 2 ) 通路の段差や凹凸、突起物及び継ぎ目等を解消
- ( 3 ) 通路や作業場所の照度の確保、手すりや滑り止めの設置
- ( 4 ) 過去に転倒災害があった場所や危険な場所の表示等「見える化」の  
推進
- ( 5 ) 転倒災害防止のための安全な歩き方、作業方法の推進
- ( 6 ) 作業内容に適した滑り止め加工された靴の使用
- ( 7 ) 「急ぎ過ぎない、慌てない」行動を徹底
- ( 8 ) 定期的な職場点検、安全パトロールの実施

対策の実施状況をチェックしてください。☑

## 2 「STOP！転倒災害プロジェクト鹿嶋」実施要領

- ( 1 ) 重点取組期間  
安全週間準備期間である 6 月と年末年始無災害運動の 12 月を重点取組  
期間とします。
- ( 2 ) 取組事項  
各事業場は、転倒防止対策 8 項目について、可能な事項から実施を図り  
ます。また、重点取組期間において、取組状況の確認をお願いします。
- ( 3 ) 12 月から 3 月までの冬季は、路面・作業場の凍結等による危険防止に  
十分なお配慮をお願いします。